

（あて先）小松市長

申請者（補助対象者）の住所、氏名を記載
※提出は申請者または代理者のどちらでも
構いません。

郵便番号 923-8650
住 所 小松市小馬出町91番地
（ふりがな）こまつ たろう
氏 名 小松 太郎
電話番号 0761-22-4111
（法人にあつては、名称及び代表者の職・氏名）

補助事業認定申請書

小松市被災住宅耐震促進事業補助金交付要綱第7条第2項の規定に基づき、下記の事業の認定を申請します。

事業の区分		耐震診断	○	耐震改修	
		建替		段階的改修	有り・無し
耐震改修に伴う加算工事		有り・無し	(対象工事)	基礎・屋根・減築	
補助対象者の区分		所有者	○	居住者	
		所有予定者		居住予定者	
補助対象住宅の所在地		小松市小馬出町91番地			
補助対象住宅の建築時期		明治・大正・昭和・平成・令和 ●年 ○月			
事業着手予定年月		令和●年 ○月			
事業完了予定年月		令和●年 ○月			
補助金交付予定申請額		120,000円 税込金額を記入			

	添付書類	耐震診断	耐震改修	建替
1	現況平面図 ※	○	※	
2	現況写真（外観4景、内部主要室の全て）※	○	申請者が「所有者」、「居住者」である場合は不要 ※「所有者」には、所有者の親、配偶者、子も含みます	
3	付近見取り図 ※	○		
4	補助対象住宅の所有者が分かる書類（登記事項証明書等）※	○		
5	補助対象住宅の建築年が分かる書類（検査済証等の写し）※	○		
6	所有者の同意書（補助対象者が所有者でない場合に限り）※	○	※	
7	居住者の同意書（補助対象者が居住者でない場合に限り）※	○	※	
8	誓約書（補助対象者が所有予定者又は居住予定者の場合に限り）※	○	※	
9	完納証明書[市税の滞納がない証明] ※	○	※	
10	事業に要する費用の見積書又はその写し	○		
11	事業に伴う契約書等の写し	○		
12	事業計画書（別紙1、別紙2）	○		
13	耐震改修工事等計画報告書			
14	現況の耐震診断総合判定 ※		※	
15	補強後の耐震診断総合判定			
16	平面図等の計画内容が分かる図面			
17	罹災証明書	○		
18	委任状（申請を委任する場合）※	○		
19	その他市長が必要と認める書類			

耐震改修時の申請において、耐震診断の補助を受け、すでに提出している場合は「※」の書類は省略可

（あて先）小松市長

この申請書及び添付書類に記載された内容を、個人が特定できない範囲で耐震対策関連事業の普及及び啓発目的で利用することに同意します。また、同様に石川県が耐震対策関連事業の推進のため必要とする場合には、小松市が石川県に対し情報提供することに同意します。

令和●年 ○月 △日

氏 名 小松 太郎

（あて先）小松市長

郵便番号 923-8650
住 所 小松市小馬出町91番地
(ふりがな) こまつ たろう
氏 名 小松 太郎
電話番号 0761-22-4111
(法人にあっては、名称及び代表者の職・氏名)

認定通知書に記載の日付と
番号を記載してください

補助金交付申請書兼実績報告書

令和●年 ○月 △日付け建字第○○○号により認定を受けた小松市被災住宅耐震促進事業補助金に係る事業について、事業が完了したので、小松市被災住宅耐震促進事業補助金交付要綱第10条第1項の規定により補助金の交付を申請します。

記

事業の区分	耐震診断 建替	耐震改修 段階的改修	有り・無し
耐震改修に伴う加算工事	有り・無し	(対象工事) 基礎・屋根・減築	
事業に要した経費	150,000円		
補助金交付申請額	120,000円		
事業完了年月日	令和●年 ○月 △日		

	添付書類	耐震診断	耐震改修	建替
1	耐震診断実績報告書	○		
2	耐震診断総合判定	○		
3	耐震改修工事実績報告書			
4	補強後の耐震診断総合判定※		※	
5	平面図等の改修内容が分かる竣工図面※		※	
6	耐震改修工事写真(全ての補強箇所の内容が確認できるもの)			
7	建築基準法に基づく検査済証の写し			
8	省エネ基準に適合することが分かる書類			
9	事業に要する費用の見積書又はその写し※	※ ○	※	
10	事業に伴う領収書等の写し	○		
11	請求及び受領に関する委任状(代理受領を行う場合に限る)	○		
12	その他市長が必要と認める書類			

認定申請の際から変更の無い場合は「※」の書類は省略可

（あて先）小松市長

この申請書及び添付書類に記載された内容を、個人が特定できない範囲で耐震対策関連事業の普及及び啓発目的で利用することに同意します。また、同様に石川県が耐震対策関連事業の推進のため必要とする場合には、小松市が石川県に対し情報提供することに同意します。

令和●年 ○月 △日

氏 名 小松 太郎

交付申請書に併せて提出してください

年 月 日

日付の記入は不要

（あて先）小松市長

郵便番号 923-8650
住 所 小松市小馬出町91番地
（ふりがな） こまつ たろう
氏 名 小松 太郎
電 話 番 号 0761-22-4111
（法人にあつては、名称及び代表者の職・氏名）



補助金交付請求書

記入不要

年 月 日付け小松市指令第 号で補助金交付決定兼補助金額確定通知のあった小松市被災住宅耐震促進事業補助金について、小松市被災住宅耐震促進事業補助金交付要綱第13条の規定により、下記の金額を請求します。

記

請求額 金 120,000 円

口 座	金融機関名	(銀行、信用金庫等)	(支店、営業所名)
		〇〇銀行	△△支店
	預金種目	① 普通 2 当座 3 貯蓄預金	
振替先	口座番号	123456	
	フリガナ	コマツ タロウ	
	口座名義	小松 太郎	

（上記の口座・振込先は申請者名義のものに限ります）

交付申請書に併せて提出してください

年 月 日

（あて先）小松市長

日付の記入は不要

補助金交付請求書（代理受領）

記入不要

年 月 日付け小松市指令第 号で補助金交付決定兼補助金額確定通知のあった小松市被災住宅耐震促進事業補助金について、小松市被災住宅耐震促進事業補助金交付要綱第14条第 2 項の規定により補助金の交付を請求します。

記

1 事業概要

事業の区分	耐震診断 ・ 耐震改修工事 ・ 建替工事		
事業に要した経費	金	150,000	円
補助金交付申請額	金	120,000	円

交付申請書に記載した金額を記入

2 支払請求額

金 額	金	120,000	円
-----	---	---------	---

3 請求者（事業者）

所在地 (個人の場合は住所)	小松市〇〇町〇〇番地		
名称 (個人の場合は氏名)	石川建築士事務所 印		
役職・代表者名 (個人の場合は記載不要)	代表取締役 石川 竹男 印		
ふりがな	いしかわ たけお		
口座の名義	石川 竹男		
金融機関名	(銀行・信用金庫等)	(支店・出張所等)	
	〇〇銀行	△△支店	
預金種目	1 普通 2 当座 3 貯蓄預金		
口座番号	123456		

(申請者に関する記載)

申請者住所	小松市小馬出町91番地
申請者氏名	小松 太郎

令和●年 ○月 △日

代理受領制度を利用する場合は、申請者と施工者（設計者）で相談の上、手続きを行ってください。

認定通知書に記載の日付と番号を記載してください

請求及び受領に関する委任状

令和●年 ○月 △日付け建字第○○○号により事業の認定を受けた小松市被災住宅耐震促進事業補助金の交付の請求及び受領について、下記のとおり委任します。

記

委任者（申請者）

申請者住所	小松市小馬出町91番地
申請者氏名	小松 太郎 印

受任者（耐震診断又は耐震改修工事、建替工事を行った者）

所在地	小松市○○町○○番地
会社名	石川建築士事務所 印
代表者名	石川 竹男 印

委任する金額

事業の区分	耐震診断 ・ 耐震改修工事 ・ 建替工事
補助金交付申請額	金 120,000 円

事業計画書

1.実施場所

(1)地名地番	小松市	小馬出町91番地
(2)敷地面積	〇〇〇.〇〇	m ²

2.建築物の概要

(1)主要用途	専用住宅・店舗併用住宅	
(2)構造	木造	
(3)階数	地上△階・地下階	
(4)建築面積	〇〇〇.〇〇	m ²
(5)延床面積	〇〇〇.〇〇	m ²
(住宅の面積)	〇〇〇.〇〇	m ²
(6)建築年月	昭和●年○月	

3.耐震診断士又は防火改修設計した建築士

(1)氏名	石川 竹男
(2)資格	〇級 建築士 〇〇 登録 第 〇〇〇 号
(3)診断士登録番号	(社)石川県事務所協会登録番号 〇〇〇 号
(4)建築士事務所名	石川建築士事務所
(5)登録番号	石川県知事登録 〇〇〇 号
(6)所在地	小松市〇〇町〇〇番地
(7)電話番号	〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

登録済みの方は記入してください

税込金額を記入してください

4.経費の配分

補助金額は以下の金額までです

【耐震診断】 補助対象経費×4/5（上限12万円）

【耐震改修】 補助対象経費×10/10（上限150万円）

【防火改修】 補助対象経費×1/2（上限50万円）

【加算工事】 補助対象経費×1/2（上限100万円）

（単位：円）

項目名	補助事業に 要する経費	補助対象経費	財源内訳		備 考
			補助金	自己資金等	
耐震診断	150,000円	150,000円	120,000円	30,000円	補助率4/5
耐震改修工事					補助率10/10
建替工事					補助率10/10
加算工事					補助率1/2
合 計		150,000円	120,000円	30,000円	

委任状

(あて先) 小松市長

小松市被災住宅耐震促進事業補助金交付要綱の手続きについて、下記の通り委任します。

記

1. 委任者

住 所

小松市小馬出町91番地

(ふりがな)

こまつ たろう

氏 名

小松 太郎

自署の場合は押印を省略しても構いません。



2. 受任者

所 在 地

小松市〇〇町〇〇番地

会 社 名

石川建築士事務所

(ふりがな)

いしかわ たけお

氏 名

石川 竹男



3. 委任する手続き

要綱に基づく全ての手続き

申請者が所有者で無い場合は提出してください

所有者の同意書

(あて先) 小松市長

申請者の氏名

補助対象者 小松 太郎 が、下記の住宅の小松市被災住宅耐震促進事業を実施することについて、所有者として同意します。

記

補助対象住宅の所在地

小松市小馬出町91番地

令和●年 ○月 △日

(住宅所有者)

住所 小松市○○町○○番地
(ふりがな) いしかわ はなこ
氏 名 石川 花子

自署の場合は押印を省略しても構いません。

石
川

申請者以外の方が居住してる場合は提出してください

居住者の同意書

(あて先) 小松市長

申請者の氏名

補助対象者 小松 太郎 が、下記の住宅の小松市被災住宅耐震促進事業を実施することについて、居住者として同意します。

記

補助対象住宅の所在地

小松市小馬出町91番地

令和●年 ○月 △日

(住宅居住者)

住 所 小松市△△町△△番地
(ふりがな) いしかわ うめお
氏 名 石川 梅男

自署の場合は押印を省略しても構いません。

石川

申請者が所有または居住予定者の場合は提出してください

(あて先) 小松市長

誓約書

小松市被災住宅耐震促進事業補助金交付要綱第7条第2項の規程に基づく補助事業の
認定申請にあたり、下記の通り誓約します。

記

- 1 耐震改修工事後速やかに居住又は所有する。
- 居住予定年月日令和●年○月△日
- 所有予定年月日令和●年○月△日

- 2 居住又は所有後に以下の書類を提出する。
- 書類名

住宅の登記簿謄本等

令和●年○月△日

氏名 小松 太郎

印

自署の場合は押印を省略しても
構いません。

段階型耐震改修工事を実施する誓約書

小松市長 様

段階型の耐震改修の概要を余白に記入する

<記載例> 耐震改修工事の概要について
(母屋型) 構造的に分離された納屋以外の母屋を耐震改修する

現状における上部構造評点 (最小値) 母屋の評点0.15 納屋等の評点 0.15

今回工事後の上部構造評点 (最小値) 母屋の評点1.05 納屋等の評点 0.15

上部構造評点：大規模な地震が発生したときに建築物が倒壊する可能性を現す指標				
上部構造評点が	0.7未満	…	倒壊する可能性が高い	
	0.7以上 1.0未満	…	倒壊する可能性がある	
	1.0以上 1.5未満	…	一応倒壊しない	
	1.5以上	…	倒壊しない	

段階型の耐震改修に応じた評点等を記載する。

下記の理由により、改修後に倒壊の可能性が残ることを理解した上で、第一段階として今回の工事を実施します。

なお、当該理由が解消されれば、上部構造評点を1.0以上とする二段階目の工事を実施します。

※該当欄にチェック (その他の場合は () 内に具体的内容を記載してください。)

☒

当面の経済的負担を抑えたいため

☒

家屋内・室内への工事関係者の立ち入りを避けたいため

☒

その他

(

)

年 月 日

氏 名

印

印